

# 令和2年度 授業評価結果

## 1 授業評価の目的

千葉県立野田看護専門学校では、教育の質の向上を図るため「授業評価」を行っています。授業評価は、非常勤講師・専任教員が実施した授業について、学生からの授業評価結果をもとに教育水準の維持・向上や創意工夫ある教育の追及を行い、教育の質の向上に反映させることを目的としています。

## 2 実施方法

本校では平成21年度から授業評価に取り組んでいます。思案を重ね、平成28年4月1日から、現行の評価項目（非常勤講師は6項目、専任教員は9項目）に対して、4段階の評価尺度（とてもそう思う・まあまあそう思う・あまりそう思わない・全くそう思わない）で実施しています。そして、学生に対して授業終了後に目的や個人情報保護について説明を行い、実施しています。

結果を集計・分析し、専任教員に対してフィードバックするとともに、年度末には総合的に評価を行い、次年度の課題の明確化とカリキュラムの改善に活用できるようしています。また、授業評価結果の公表にあたり、非常勤講師および学生に対して倫理的配慮の説明を行っています。

## 3 授業評価集計結果（両学科）

※本校では新型コロナウイルス感染症に伴い、休校措置や課題学習、短縮講義、時差登校等を行い感染症拡大予防に取り組んできました。

令和2年度の授業評価結果においては、課題学習や短縮講義等を含めた結果になっております。

### <非常勤講師>

回収率：84.6%

評価項目	平均値
1. この授業はシラバスに沿って行われていた。	3.6
2. 授業内容は適切であった。	3.5
3. 授業方法は適切であった。	3.5
4. 学生を尊重した対応であった。	3.5
5. 総合的にこの授業に満足できた。	3.5
6. あなた自身はこの授業に積極的に参加できた。	3.6

総評：実施数58件、平均回収率は84.6%であった。

平均値は3.5以上と高評価であった。

### <専任教員>

回収率：82.6%

評価項目	平均値
1. 教育理念・教育目標との一貫性があった。	3.8
2. この授業はシラバスに沿って行われていた。	3.7
3. この授業の学習内容やレベルや量は適切であった。	3.7
4. 事例や課題は思考を深めるために役立った。	3.7
5. 授業の進行や時間配分は適切であった。	3.6
6. 学生の質問や意見を尊重し、反応や理解度に合わせて対応した。	3.7
7. 内容を理解し、学習目標を達成できた。	3.6
8. この授業に積極的に参加できた。	3.7
9. 総合的にこの授業に満足できた。	3.7

総評：実施数28件、平均回収率は82.6%であつ

た。平均値は3.5以上と高評価であった。